

オタフクソース Wood Eggお好み焼館の皆様のご協力のもと、開催できました。ありがとうございました。

問い合わせ

TOSS広島 観光 検索

目指せ！
広島県子供観光大使



第3号

広島のよさを発信



目指せ！子供観光大使 本格的始動

中国新聞に掲載

平成27年6月14日（日） 朝刊

平成27年6月12日（土）、広島市西区にあるWood Eggお好み焼館にて、「目指せ！広島県子供観光大使広島会場」を開催しました。県内から18人の児童が参加しました。



お好み焼き作りを体験する小学生⑧

広島観光 食から学ぶ

「子ども大使」育成開始

県内を観光する楽しさを全国に発信する「広島県子ども観光大使」を育てる取り組みが13日、広島市で始まった。特産グルメや伝統芸能の魅力を実体験で学び、観光イベントなどで伝えていく。小中学校の教諭でつくる研究団体のTOSS広島が企画した。初回の講座には小学1～5年の18

18人、お好み焼き作り体験

人が参加。オタフクソースの「Wood Egg ウッドエッグお好み焼館」（西区）でお好み焼き作りに挑んだ。

オタフクソース社員の指導で、生地を引いて野菜や豚肉を載せる手順や、へらで裏返すことを学んだ。三原市の中之町小4年の小迫彩斗君（9）は「裏返すのが難しかった。作り方やおいしさをたくさんの人に伝えたい」と話した。

講座は来年2月までに計6回開き、3回以上参加した小学生を大使に任命する。残る講座は廿日市市でのけん玉体験や東広島市での酒蔵巡りなど。TOSS広島ホームページで参加を受け付けている。（樋口浩一）



広島県議会議員
緒方 直之様

来賓紹介

「目指せ！広島県子供観光大使」の開催、おめでとうございます。今回は、広島市のソウルフードであるお好み焼きを作って、食べて、勉強して、発信するという盛りだくさんのイベントです。楽しい思い出を作ってください。また、県内各地から参加されています。他の学校の子どもも仲良くなってくださいね。また、このようなイベントを開催されるTOSS広島の皆様にご感謝申し上げます。子供のために企画・運営してくださいます。



子供観光大使って何？

広島県内の小学生一八名が、お好み焼作って試食をしました。さらに、お好み焼の歴史などを学習して、お好み焼の魅力を絵手紙・俳句などで発信しました。

本事業は、日本が目指す観光立国の基本理念である「住んでよし、訪れてよしの国づくり」の実現に寄与することを目指し、観光に対する興味や理解を教育の早い段階から促し、地域の魅力を発信できる担い手の育成を目標として取り組んでいます。

館長の松本重訓様が開会式の挨拶をしてくださいました。

Wood Eggお好み焼館は、「広島島のソウルフードであるお好み焼の情報を発信する基地」であり、お好み焼の魅力を広島から日本の各地へ、そして世界へ伝えていくところであることを教えていただきました。



Wood Eggお好み焼館の館長さん



Wood Eggお好み焼士の先生



子供のたちの様子をレポート

調理編

ホットプレートを使って作ります。オタフクソースの社員の方が先生です。先生が見本を見せてくださいます。子供たちも一生懸命お好み焼きづくりに取り組みました。生地を慎重に丸くしたり、キャベツやもやしをのせたり、そばを焼いたりしました。

一番の見せ場は、お好み焼きをひっくり返すところです。先生がお手本を披露してくださった時、思わず子供たちから拍手が起きました。子供たちも保護者の方と悪戦苦闘しながら、お好み焼きをひっくり返していました。成功して、満面の笑みの子供たちの姿がとても印象的でした。

「楽しく作ることができました」「うまく作れてよかったです」とどの子もみんな満足そうでした。



試食編

自分たちが苦労して作ったお好み焼きを前に、嬉しそうに子供たちで試食しました。オタフクソースの方が、ソースを四種類用意してくださいました。子供たちは試してみたいソースを選んでいました。「どう？おいしい？」「聞く」と「おいしい！」「最高！」と答えてくれました。

「最高！」と答えてくれました。一緒に参加してくださった保護者の方も「おいしくできています」「すごくおいしいです！」「嬉しそうに答えてくださいました。苦労してつくったお好み焼きの味は、格別だったことでしょう。どの子もあつという間に完食していました。おうちに帰ってから、子供がお好み焼きを作ってくださいました」とこの報告を位たくさんいただきました。

検定問題に挑戦

検定問題は、開会式の館長さんのお話や館内見学・調理等を経験していれば、簡単に解くことができます。問題を解いた後、子ども観光大使スタンプに花丸をもらおうと、ほっと笑顔になっていました。

お好み焼のよさを発信

体験を通して、分かったことや感じたことを絵手紙や俳句で表現しました。学校間・異学年間交流ができるように、班をつくりました。高学年の児童が低学年の児童の相談に乗る様子や知らない友達と話を姿が見受けられました。



子供の感想

■オタフクのソースの歴史を知ることができて、楽しかったです。家ででも作ってみたいです。

■お好み焼きをひっくり返す時に、ドキドキしていました。ひっくり返したら、「上手！」と言ってもらえてうれしかったです。

■お好み焼きが、とってもおいしかったです。また、家で作りたいと思います。お好み焼きのいろいろなことを知ることができてよかったです。

保護者の感想

■自分たちで、お好み焼きを作って食べ、オタフクソースについて学び、地元に着用を持つことが出来たと思います。大変良い経験をさせていただけましたことに感謝いたします。親子ともに感動がありました。今後ともよろしく願います。

■プレ大会に長女が参加し、とても楽しかったと聞き、二人とも今日がくるのを楽しみにしていました。お手伝いを家ですることはあつても、最初から最後まで自分で料理することはないので、今日は、いい経験ができたと思います。体験したことを絵手紙や俳句にするのは、なかなか難しいことだとは思いますが、自分で考え、伝えようがんばっていましたよ。

子供観光大使になったらやってみたいこと

子供たちに、子供観光大使になったらやってみたいことを聞きました。■宮島で観光案内■広島島のよさを教えるためにCM出演■お好み焼屋さんの一日店長■お好み焼の作り方を教える先生■他の県に広島県の魅力をアピール■世界の人たちに広島の良い所をアピール

来賓の方からの祝詞



広島県議会議員 石橋林太郎様

第1回広島県子供観光大使お好み焼教室の開催、誠にありがとうございます。ご参加の皆様が、ふるさと広島県食文化を代表するお好み焼についての理解を深められ、その魅力を発信する人材に成長されることを祈念申し上げます。

また、本日の経験がご家庭や地域・学校での話題となり、子供達が将来「ふるさと自慢」をする際の基礎になるものと確信しております。郷土愛を育む貴重な事業を実施される主催者はじめ関係各位に敬意を表し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。